



RCR STD-8

800MHz帯（広帯域）MCA陸上
移動通信を行う無線局の無線設備

800MHz WIDE BAND RADIO EQUIPMENT FOR
MCA LAND MOBILE COMMUNICATION SYSTEM

標 準 規 格

RCR STANDARD

RCR STD-8 1.1版

平成 2年 6月18日 策 定

平成 6年 2月28日 1. 1改定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

ま え が き

財団法人電波システム開発センターは、無線機器製造者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術的条件を「標準規格」として策定している。

標準規格は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備の適性品質、互換性の確保等、無線機器製造者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準をとりまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、「800MHz帯（広帯域）MCA陸上移動無線通信を行う無線局の無線設備」について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、利用者等利害関係者の参加を得た本センターの規格委員会の総意により策定されたものである。

本標準規格が、無線機器製造者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

目 次

まえがき

第1章 一般事項	1
1.1 概 要	1
1.2 適用範囲	1
1.3 MCA 陸上移動通信を行う無線局	2
1.4 有効期限	2
1.5 準拠文書	2
第2章 無線設備の技術的条件	3
2.1 一般条件	3
(1) 通信方式	3
(2) 通信の内容	3
(3) 使用周波数	3
(4) チャンネル間隔	3
(5) 電波型式	3
(6) 使用環境条件	3
2.2 送信装置	3
(1) 空中線電力	3
(2) 空中線電力の許容偏差	4
(3) 発振方式	4
(4) 周波数の許容偏差	4
(5) 送信周波数	4
(6) 変調方式	4
(7) 変調周波数	4
(8) 占有周波数帯幅の許容値	4
(9) スプリアス発射の強度の許容値	4
(10) 周波数偏移又は偏位	5
(11) 隣接チャンネル漏えい電力	5
(12) 送信立ち上がり時間	5
(13) 送信立ち下がり時間	5

(14) 総合周波数特性	5
(15) 遅延歪	5
(16) 総合歪及び雑音	5
(17) 送信条件	6
(18) トーン信号発生装置	6
2.3 受信装置	6
(1) 基準感度	6
(2) 実効選択度におけるスプリアス・レスポンス	6
(3) 実効選択度における隣接チャンネル選択度	6
(4) 実効選択度における相互変調特性	6
(5) 局部発振器の周波数変動	7
(6) 総合周波数特性	7
(7) 総合歪及び雑音	7
(8) 副次的に発する電波等の限度	7
(9) 中間周波数	7
2.4 MCA 制御局の制御装置	7
2.4.1 制御信号	7
2.4.2 記憶装置	8
2.4.3 制御信号の伝送方式	8
2.4.4 通話の接続方式	8
2.4.5 周波数指示に係る電波の発射停止	8
2.4.6 制御手順	9
(1) 制御用チャンネルにおける通常の接続動作	9
(2) 通話用チャンネルにおける通常の接続動作	10
(3) 一斉指令動作	11
(4) 制御用チャンネル切替動作	11
2.5 MCA 制御局以外の局の制御装置	20
2.5.1 制御信号の伝送方式	20
2.5.2 制御信号	20
2.5.3 空中線電力の自動低下	20
2.5.4 周波数の自動選択	21
2.5.5 制御信号に係る電波の発射停止	21
2.5.6 受信入力電圧に係る電波の発射停止	21

2.5.7	故障による電波の発射停止	21
2.5.8	記憶装置	21
2.5.9	制御手順	21
(1)	電源投入動作	21
(2)	制御用チャンネル捕捉動作	21
(3)	待受動作	22
(4)	発呼動作	22
(5)	予約待受動作	23
(6)	通話用チャンネル検定動作	23
(7)	通話動作	23
(8)	制御のフローチャート	24
2.6	測定法	28
参考	型式検定及び技術基準適合証明	29